

事業概要書

2006 World Econo Move

ワールド・エコノ・ムーブ組織委員会

事業計画概要

1. 大会名称

2006 ワールド・エコノ・ムーブ
2006 World Econo Move
〔略称：2006 エコノ・ムーブ〕
2006 WEMGP 第2戦

2. 開催主旨

- (1) エネルギーの有効活用の追求。
- (2) 将来のエンジニア育成及び発掘。

3. 大会理念

メイン・テーマ 『セーブ・エネルギー』
キャッチ・フレーズ 『電気、元気、走る。』

4. 主催

ワールド・エコノ・ムーブ組織委員会
ワールド・ソーラーカー・ラリー組織委員会
全日本学生ソーラーカーチャンピオンシップ組織委員会

5. 主管

クリーン・エナジー・アライアンス

6. 後援・協力団体

秋田県、大潟村、環境あきた県民フォーラム
本大会の主旨をご理解のうえ、ご後援いただく団体及び報道
各社他

7. 協賛団体

古河電池株式会社、ジアスプロダクツ、
レザルテジャパン、あいおい損害保険株式会社
大同メタル株式会社、二玄社

8. 開催期日

2006年5月4日(木) 受付～車検～公式練習
" 5日(金) 出走式～本戦～表彰式

9. 開催場所

秋田県南秋田郡大潟村「大潟村ソーラースポーツライン」

10. **競技概要**

形式：

鉛電池部門：競技本部より供与された同容量のバッテリーのみをエネルギー源として、一定の時間内の総走行距離を競う。

燃料電池部門：競技本部より供与された同容量の水素ガスのみ使用した燃料電池をエネルギー源として、一定の時間内の総走行距離を競う。

コース：大潟村ソーラースポーツライン 南コース往復約6 km、幅員7 mの一般公道と交差のない、平坦なスポーツレーニング専用コース。

但し、燃料電池部門で出場台数が30台に満たない場合は1.1 kmのフロントコースで開催される。

クラス：(1) オープン・クラス

大会当日、18歳以上のドライバーのクラス。

(2) ジュニア・クラス 大会当日、15歳以上18歳未満のドライバー及びメンバーを主体とするクラス。もしくは、学校名(高校)でのエントリーでドライバーを含む半数以上が学生のチーム。

表彰：各クラス1位から6位を入賞、その他各賞を設定し、表彰する。

その他詳細は、レギュレーションによる。

11. **運営**

主管：クリーン・エネルギー・アライアンス

ワールド・エコノ・ムーブ大会競技委員会

会長 山本 久博 (ワールド・ソーラーカー・ラリー組織委員会副会長)

役員 谷 惇 (クリーン・エネルギー・アライアンス代表)

草薙 紀久 (クリーン・エネルギー・アライアンス)

クリーン・エネルギー・アライアンス事務局

〒010-0443 秋田県南秋田郡大潟村字中央 1-17

村民センター内

TEL・FAX 0185-45-3339